

セッションスマートネットワークング データシート

製品概要

ジュニパーセッションスマートルーター (SSR) は、ユーザーに優れたエクスペリエンスを提供するために設計されたジュニパーの AIドリブン SD-WAN ソリューションを強化します。アプリケーションを認識したゼロトラストのセキュアネットワークファブリックに基づいて構築された SSR は、最も厳しいエンタープライズパフォーマンス、セキュリティ、可用性の要件を満たします。

SSR は、トンネルフリーアーキテクチャで従来のソリューションに固有の非効率性を克服し、パフォーマンスを向上させ、迅速な導入とコスト削減を可能にします。このソリューションは、カスタマー構内機器 (CPE)、データセンターネットワークサーバー、およびクラウド内で実行して、柔軟に導入することができます。

製品説明

Juniper Networks® SSR シリーズルーターは、ジュニパーの AI ドリブン SD-WAN ソリューションを強化します。このソフトウェアベースのソリューションは、セキュアベクトルルーティングと呼ばれる独自のトンネルフリールーティングプロトコルを使用します。この革新的なネットワークングソリューションは、アプリケーションのパフォーマンスを向上させ、数千ものサイトへと迅速に拡張させることができ、内在するゼロトラストアクセスポリシーでユーザーとデータを保護します。

セッションスマートルーターは、ジュニパーセッションスマートコンダクターまたは Juniper Mist™クラウドで管理できます。 これらのプラットフォームを併用することで、高度に分散された単一の論理コントロールプレーンと、真にセッションを認識するデータプレーンを作成します。SSR は、SD-WAN、SD-Branch、マルチクラウド、IoT などの幅広いユースケースをサポートしており、小規模な支社/拠点オフィスから、高容量のエッジルーター、ハイパースケールのソフトウェア定義されたデータセンターへと拡張できます (図 1)。

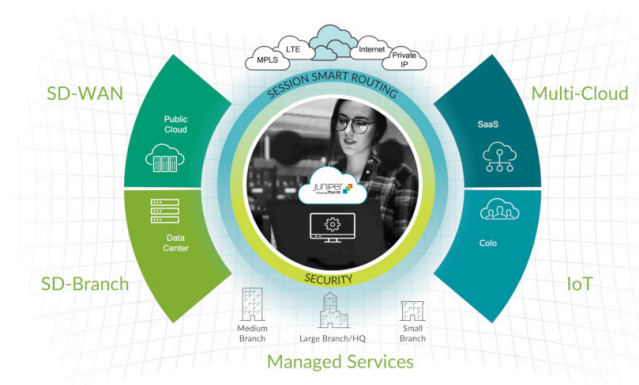


図 1：セッションスマートルーターサービス、アプリケーション、ネットワークドメイン

セッションスマートルーター

セッションスマートルーターは、サービス中心型のコントロールプレーンとセッション対応のデータプレーンを組み合わせて、IPルーティング、多機能なポリシー管理、可視性の向上、プロアクティブな分析機能を提供します。

セッションスマートルーターは、ハイパーセグメンテーションを活用したネイティブのゼロトラストセキュリティも提供します。また、いくつかのセキュリティ機能も含まれています。

- ・ サービスを中心としたテナントベースのセキュリティアーキテクチャ: 独自の設計により、セッションスマートルーターはセッションを理解し、重要なビジネスオペレーションを実行することが可能です。
- ・ ゼロトラストセキュリティ: セッションスマートルーターは、「デフォルトで拒否」の原則に従い、一連のチェックポイントを使用して正規のネットワークトラフィックを検証します。
- ・ ファイアウォール機能: セッションスマートルーターは、レイヤー 3/レイヤー 4 ネットワークファイアウォール機能を提供します。
- ・ IDS/IPS および URL フィルタリング: 侵入検出システム/侵入防御システム (IDS/IPS) および URL フィルタリング機能は、アドバンスセキュリティパックから利用できます。
- ・ セキュリティをコアとして: セッションスマートルーターの高度な設計により、従来のルーティングプレーンがセキュリティのためにゼロから構築されたものへと置き換えられます。

表 1 は、セッションスマートルーターの主な機能について詳しく説明しています。

| カテゴリ | 特長 |
|-------------------------|--|
| システムおよびネットワークサービス | SNAT/DNAT、送信先 NAPT、共有 NAT ブール、IPv4/IPv6、DHCP クライアント、DHCP リレー、DHCP サーバー、DHCP サーバー拡張、DHCPv6 PD、DNS クライアント、PPPoE、Proxy ARP、NAT トランバースル、BFD、インラインフローパフォーマンス監視、拡張ファイアウォールピンホール、パス MTU 検出、MSS 自動調整、IPsec 用 DSCP ベースサービスの識別 |
| 高度なサービス | セキュアベクトルルーティング (SVR)、マルチポイント SVR、IPv6 SVR、重複 IP サービスセグメンテーション、Ethernet over SVR、アプリケーションの識別 |
| ルーティング | サービスベースのルーティング、スタティックルーティング、BGPv4、BGP ルートリフレクター、BGP グレースフル再起動、BGP over SVR、BGP ルートマップ、BGP プレフィックスリスト、OSPFv2、BGP VRF、OSPF VRF、サービスおよびトポロジー交換プロトコル (STEP) |
| トラフィック制御 | トラフィックスケジューリングとシェーピング、フローポリシングとシェーピング、パケットマーキング (DiffServ)、サービスレート制限 |
| ネットワークファイアウォール | 分散型ステートフルファイアウォール、分散型自動アクセス制御、きめ細かなセグメンテーション/テナンシー、ICSA ネットワークファイアウォール認定、ICMP ブラックホール |
| IDS/IPS および URL フィルタリング | 侵入検出システム/侵入防御システム (IDS/IPS) および URL フィルタリング機能は、アドバンスセキュリティパックを通して利用できます。 |
| セキュアエッジコネクタ | Juniper Secure Edge またはサードパーティ SSE へのシームレスな接続。 |
| アプリケーション識別 | HTTP/S ドメインベースの識別、O365 識別、DNS ベースの識別、アプリケーションの分類 |

| カテゴリ | 特長 |
|----------------|---|
| 分析 | セッションメトリック、ネットワークメトリック、LTE メトリック、ピアパス SLA、MOS スコア、セッション分析、SSL/TLS メトリック、セッション IPFIX レコード |
| セッション暗号化 | セッションペイロード暗号化 (AES-256、AES-128)、セッション/ルート認証 (HMAC-SHA1、HMAC-SHA256、HMAC-SHA-256-128)、適応型暗号化、鍵の再生成、FIPS 140-2 検証済み、強化されたリプレイ攻撃保護、トランスポートベースの暗号化 |
| セッション管理 | パス選択、(SLA、MoS、平均遅延)、比例とハントを使用するロードバランシング、セッション移行、セッション重複、非 SVR のセッション重複、ノード間リンクのセッション重複、VoIP 向け MOS、ラストリゾートパス、セッションの最適化、セッションの信頼性、サービス健全性の学習、サービスルーティングの冗長性 |
| 監視 | 監視エージェント、SNMPv2、Syslog、監査ログ |
| 管理およびリモートアクセス | GUI、CLI、REST、SVR 上のリモートアクセス (LTE)、アップグレードロールバック、ゼロタッチプロビジョニング、リモートサービス/パケットキャプチャ、ユーザー定義の構成テンプレート、ロールベースのアクセス制御 |
| AAA | ローカルレジストリ、LDAP |
| インターフェイスのオプション | イーサネット、デュアル LTE およびデュアル SIM を含む LTE サポート、T1 |
| プラットフォーム | ベアメタル x86 サーバー、KVM、VMWare ESXi、OpenStack、AWS、Azure、Google Cloud |

セッションスマートコンダクター

セッションスマートコンダクターは、ネットワーク全体のマルチテナントサービスとポリシーデータモデルを維持しながら、分散型セッションスマートルーターのオーケストレーション、管理、ゼロタッチプロビジョニング (ZTP)、監視、分析を提供する集中管理およびポリシーエンジンです。セッションスマートコンダクターには、オンプレミスからプライベートクラウドまたはパブリッククラウドまで、複数の柔軟な導入モデルが含まれています。

Juniper Mist WAN Assurance と AI ネイティブ運用

あるいは、セッションスマートルーターは、Juniper Mist クラウドで運用およびオーケストレーションが可能です。Mist AI は、人工知能、機械学習アルゴリズム、データサイエンスの技術を組み合わせて、これまでにない自動化を実現し、時間の節約、IT 生産性の最大化により、デジタルユーザーに最高のエクスペリエンスを提供できます。

Juniper [Mist WAN Assurance](#) は、Juniper Mist Cloud 上に構築されており、エンドユーザーのエクスペリエンスに焦点を当てた AI ネイティブのインサイト、自動化された速度テスト、ダイナミックパケットキャプチャ (dPCAP)、異常検知、根本的原因の特定など、ライフサイクル管理と運用をフルで提供します。Day 0/Day 1 (導入/設定) の運用では、WAN Assurance の、セッションスマートルーターのオーケストレーション、管理、ZTP を提供します。詳細については、[WAN Assurance のデータシート](#)をご覧ください。

セッションスマートルーターのプラットフォームオプション

SSR100 および SSR1000 シリーズアプライアンス

SSR シリーズのアプライアンスは、ジュニパー AI ドリブン SD-WAN ソリューションに対するハードウェア基盤を提供します。

- SSR100 シリーズには、分散拠点に合わせて SD-WAN をサポートする小規模および中規模支社/拠点对向けのプラットフォームが含まれています。

- SSR1000 製品ラインには、大規模な支社/拠点、および小規模、中規模、大規模および巨大規模のデータセンターやキャンパス導入用のプラットフォームが含まれます。

表 2 は導入拠点を示しており、詳細を説明する関連データシートへのリンクも含まれています。

表 2：SSR アプライアンスと推奨される場所

| アプライアンス | 推奨される拠点 | 最大スループット (暗号化なし) | 関連データシート |
|---------|-------------------------------|------------------------|----------------------------------|
| SSR120 | 小規模な支社/拠点 | 1.5 Gbps | SSR100 シリーズルーター |
| SSR130 | 中規模な支社/拠点 | 2Gbps (ポート上のラインレート) | |
| SSR1200 | 大規模な支社/拠点または小規模なデータセンター/キャンパス | 10 Gbps | SSR1000 シリーズルーター |
| SSR1300 | 中規模なデータセンター/キャンパス | 20Gbps (NIC の最大スループット) | |
| SSR1400 | 大規模なデータセンター/キャンパス | 40 Gbps | |
| SSR1500 | 巨大規模のデータセンター/キャンパス | 50Gbps (NIC の最大スループット) | |

ハードウェアデータシートには、インターフェイスオプション、インターフェイス数、暗号化されたスループット、メモリおよびハードドライブ容量などの標準仕様が記載されています。

ホワイトボックスアプライアンスと Juniper NFX シリーズ

セッションスマートルーターは、認定ホワイトボックスのプラットフォームで実行できます。認定ホワイトボックスの詳細については、[SSR 認定ハードウェアドキュメント](#)をご覧ください。仮想ネットワーク機能 (VNF) ベースの導入の場合、セッションスマートルーターは、Juniper Networks® NFX150、NFX250、NFX350 ネットワークサービスプラットフォーム上の VirtIO および SRIOV ネットワーク仮想化技術を使用することで、VNF としても実行できます。

パブリッククラウドプロバイダ

セッションスマートルーターは、Amazon Web Services (AWS) と Microsoft Azure 上のインスタンスとして実行できます。



セッションスマートコンダクターのプラットフォームオプション

セッションスマートコンダクターは、認定ホワイトボックスのプラットフォーム上、または AWS、Google Cloud、Azure を含むすべての主要なパブリッククラウドプロバイダ上で実行できます。



ジュニパーのサービスとサポート

ジュニパーは、ネットワークを最適化することで、必要なパフォーマンスレベルや信頼性、可用性を維持し、オペレーショナルエクセレンスを実現します。詳細については、www.juniper.net をご覧ください。

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、単なる接続性は優れた接続エクスペリエンスと同じではないと考えています。ジュニパーの AI ネイティブネットワーキングプラットフォームは、AI を活用し、エッジからデータセンター、クラウドにいたるまで、最高かつ安全で持続可能なユーザーエクスペリエンスを実現することを目的に、ゼロから構築されています。詳細については www.juniper.net をご覧いただくか、[X\(旧 Twitter\)](#)、[LinkedIn](#)、[Facebook](#) のジュニパーをご覧ください。

Corporate and Sales Headquarters

Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA

電話番号：888.JUNIPER (888.586.4737)

または +1.408.745.2000

www.juniper.net

APAC and EMEA Headquarters

日本, 東京本社
ジュニパーネットワークス株式会社
〒163-1445 東京都新宿区西新宿 3-20-2
東京オペラシティタワー 45 階

電話番号：03-5333-7400

FAX：03-5333-7401

www.juniper.net/jp/ja/



Copyright 2024 Juniper Networks, Inc. All rights reserved. Juniper Networks、Juniper Networks ロゴ、Juniper、Junos は、米国およびその他の国における Juniper Networks, Inc. の登録商標です。その他すべての商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークは、各所有者に所有権があります。ジュニパーネットワークスは、本資料の記載内容に誤りがあった場合、一切責任を負いません。ジュニパーネットワークスは、本発行物を予告なく変更、修正、転載、または改訂する権利を有します。